

第68回日本臨床検査医学会学術集会

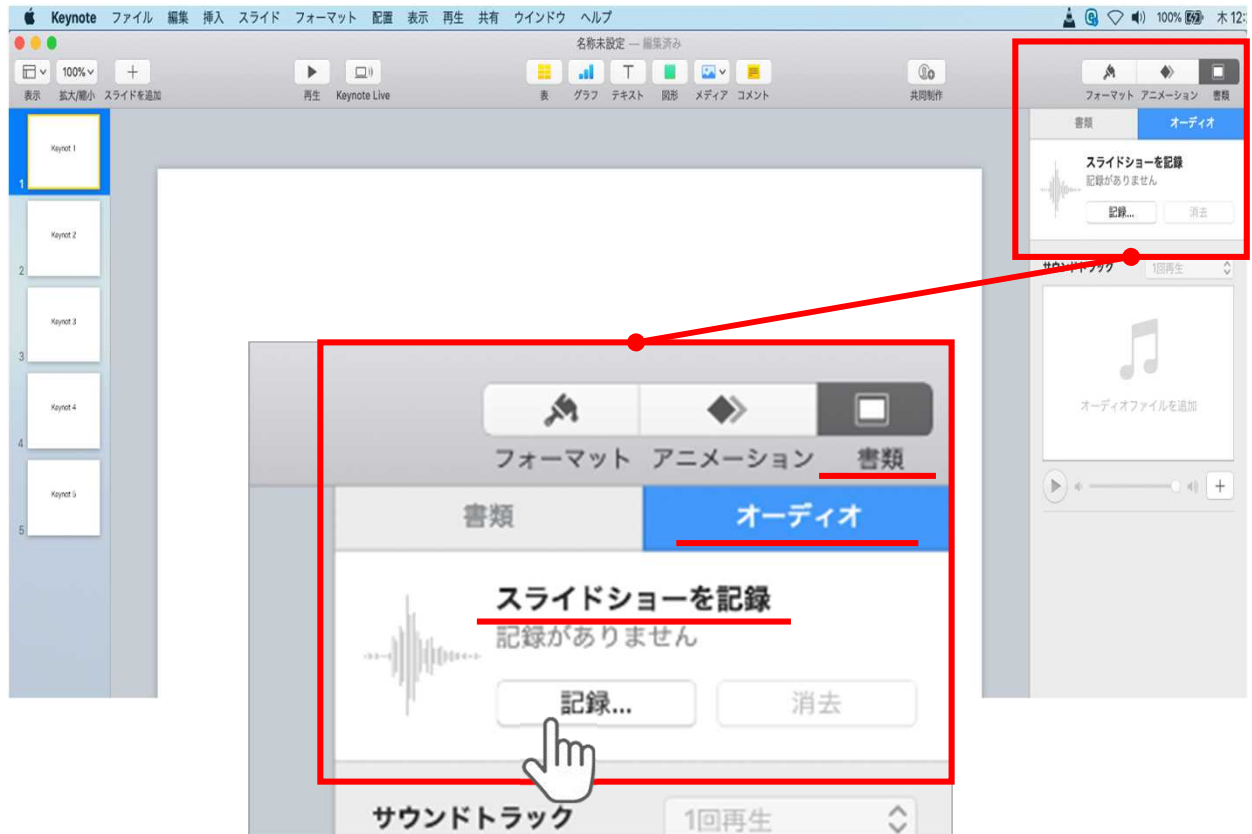
演題動画作成マニュアル

Keynote

※ Keynoteではマウスカーソル・レーザーポインターモードはご使用できません。

録音を始める前に

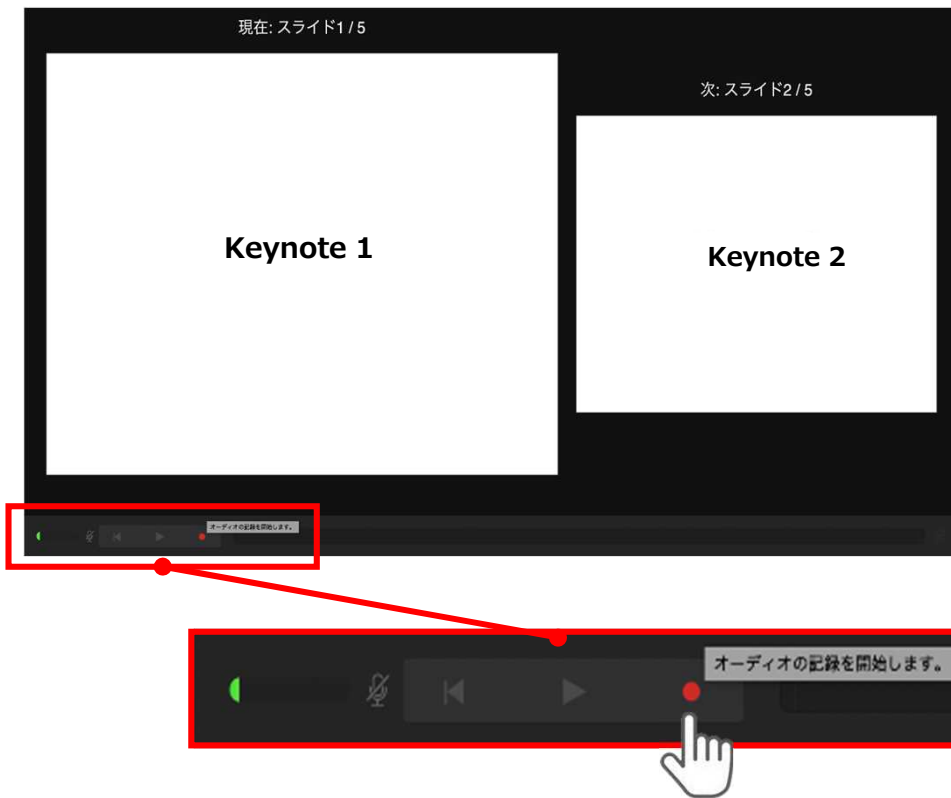
✓	注意・チェック項目	備考
①	発表スライドは、原則「16:9」の画面サイズで作成ください。 時間は10分以内をお願いします。	「4:3」でも可
②	作成された発表用データ（PowerPointまたはKeynote）を 動画に加工するためコピーファイルを作成ください。	音声の登録はコピーファイル を使用いただきます。
③	発表スライドは以下の構成で作成をお願いします。 1枚目 演題名 2枚目 COI開示に関するスライド 3枚目以降 講演内容	
④	ナレーション録音するにあたって、あらかじめパソコンとマイクかヘッド セットを接続した状態にしてください。マイク装備のついているノート パソコンの場合は、内蔵のマイクでもかまいません。	
⑤	マイクが装備されていないノートパソコンやデスクトップパソコンを使用 する場合は、外付けのマイクをつなぎ、音声の録音をお願いします。	
⑥	録音の際は極力、静かな場所で雑音が入らないようお願いします。	
⑦	ページの切り替わり時、ナレーションの録音はされません。 ページの切り替わりを確認し音声を録音してください。	
⑧	非表示設定をしない限り、全てのスライドが動画に組み込まれます。 ご発表に使用されなかったスライドや動画に入れたくないスライドは、 削除または非表示スライドに設定してください。	
⑨	録音の前にPowerPointを【スライド一覧】で表示し、 スライドの下に秒数が入っていないか確認してください。	秒数が入っている場合： 画面の自動切り換えを解除
⑩	動画のハイパーリンクは使用できません。 動画を使用の場合は、スライドに【挿入】してください。	
⑪	録音が終了した後に、必ずPowerPointまたはKeynoteデータ（音声付 きスライド）の保存も行ってください。 動画データ（mp4ファイルま たはWMVファイル/200MBまで） および PowerPointまたはKeynote データ（音声付きスライド）両方 をアップロードしてください。	Win版PPT2010のみ WMVファイル



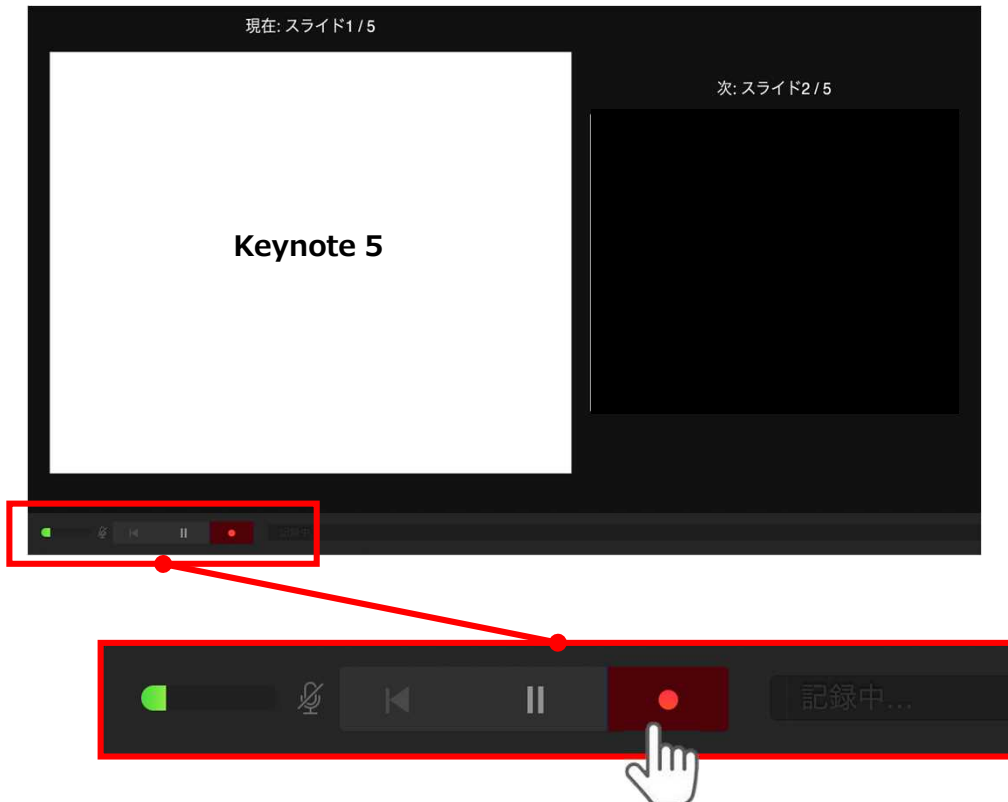
ウィンドウ右上部の【書類】ボタンをクリック。


【オーディオ】を選択し、
スライドショーを記録の【記録】ボタンをクリックすると
録音画面に切り替ります。

記録



ウィンドウ下部の  (Rec) ボタンを押して録音を開始してください。

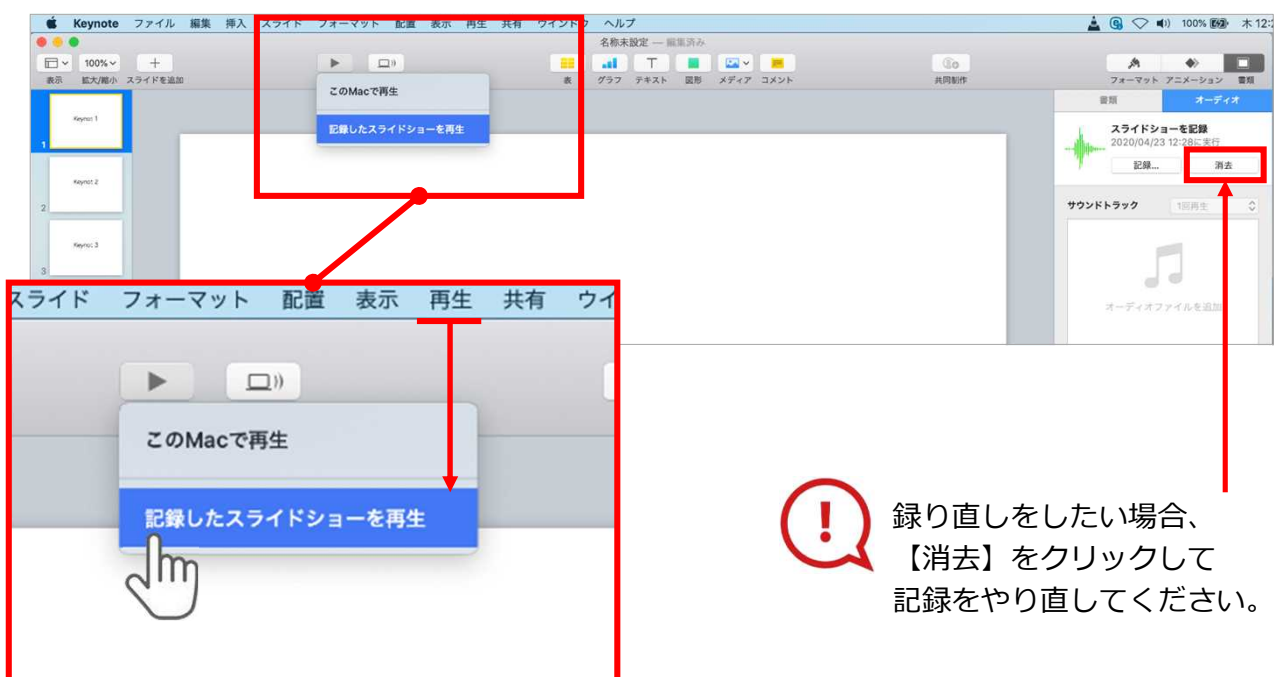


もう一度  (Rec) ボタンを押すと録音が停止されます。

保存

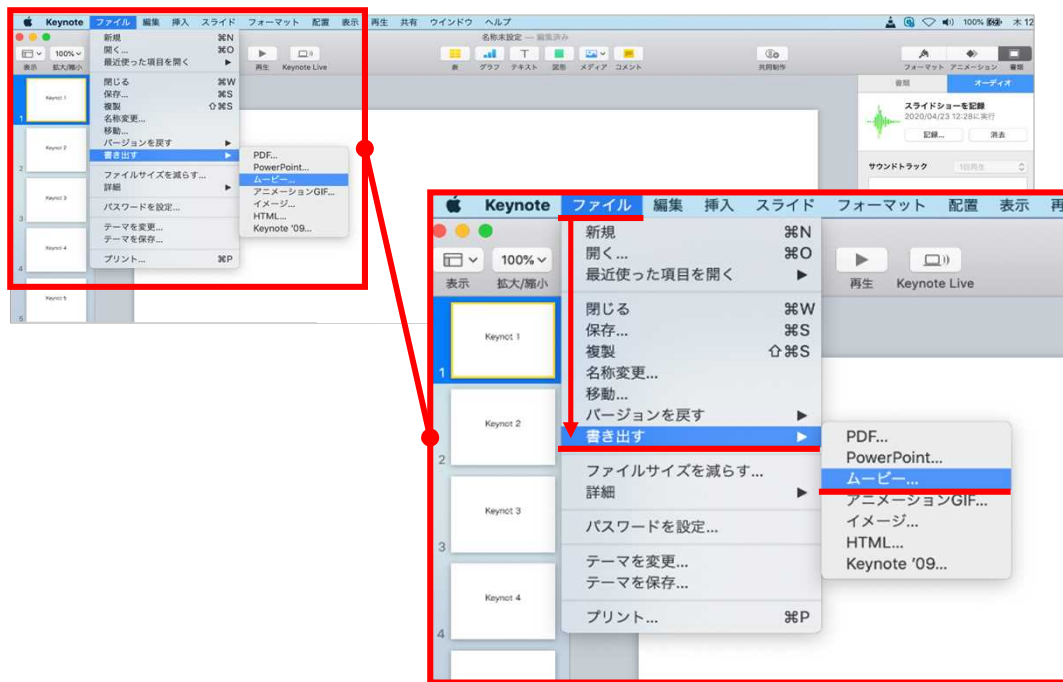
記録が終了したら
Keynoteを保存してください。

【ファイル名】は【演題番号_演者名】としてください。

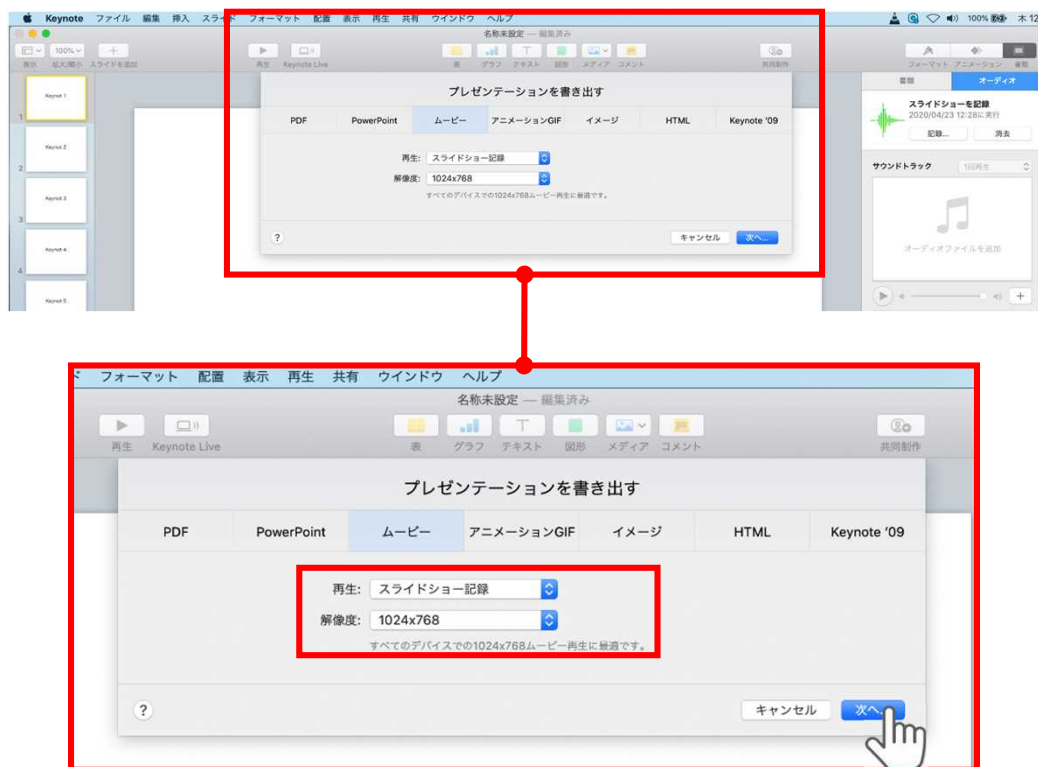


保存したKeynote（音声付き）を開き
メニューの【再生】→【記録したスライドショーを再生】をクリックし、
音声やスライドのタイミングに問題がないか確認してください。

変換 (書き出し①)

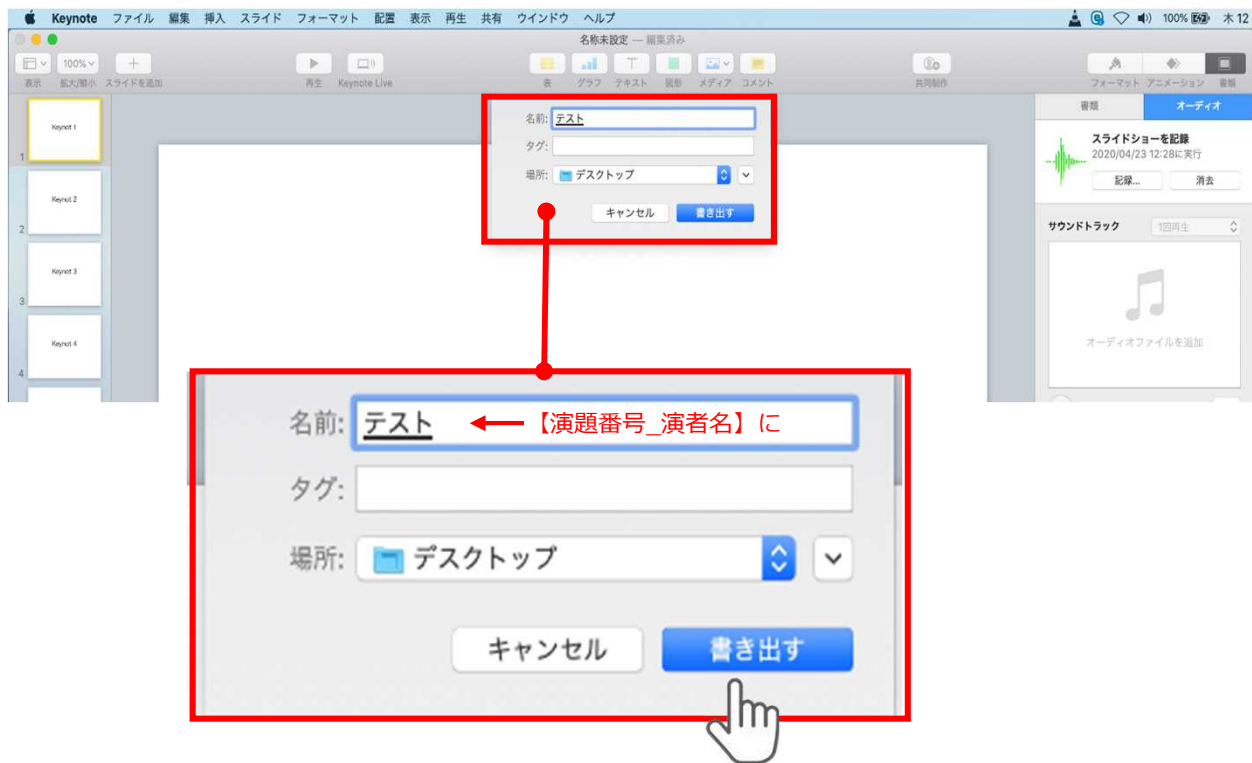


ファイルメニューの【ファイル】 → 【書き出す】 → 【ムービー】を選択してください。



再生 : 【スライドショーの記録】
解像度 : 4:3の場合 【1024×768】
16:9 (ワイドスクリーン) の場合 【720P】
を選択し、【次へ】をクリックしてください。

変換（書き出し②）



ファイルを任意の場所書き出してください。
名前：【演題番号_演者名】



ムービーの作成が終了するまでお待ちください。



✓	注意・チェック項目
①	完成した動画は、事前に必ずレビューいただき、音声やスライドのタイミングが問題ないか、再生ができるか等ご確認ください。音切れの有無に加え、例えば、メールや電話の着信音やシステム音が入り込んでないか、周囲の音が入っていないか、キーボードのタッチ音や書類をめくる音など目立つ雑音がないか、などもご注意ください。
②	録音が終了した後に、必ずPowerPoint または Keynoteデータ（音声付きスライド）の保存も行ってください。 動画データ（mp4ファイルまたはWMVファイル）およびPowerPointまたはKeynoteデータ（音声付きスライド）両方のアップロードが必要です。また、ファイルサイズは 200MB以下 にしてください。